



れいろう 玲瓏の泉

発行：北杜市立泉中学校
校長：渡部一司

壮行会にて！

支部総体実施にあたり、保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症のことについてたいへんご心配をかけてしまい、申し訳ありませんでした。

ご理解ご協力をいただく中、10日（木）・12日（土）と支部総体を実施させていただきました。ありがとうございました。

今回の「玲瓏の泉」では、支部総体前日の壮行会の様子についてお伝えします。支部総体のことについては、次回の「玲瓏の泉」で扱わせていただきます。



6月9日（水）に、支部総体に向けて、壮行会が行われました。吹奏楽部の演奏による選手入場からはじまり、支部総体に出場する各部の部長さんから一言、校長の話、体育主任から組み合わせなどの説明がありました。

（校長が、壮行会にて、話をしたこと）

生徒の皆さん、こんにちは。学校生活を元気に過ごしていますか。いつも校長室前で元気よく挨拶をしてくれる人がいます。元気をいただいています、ありがとうございます。

さて、明日から支部総体が始まります。部活動に励んだ3年生の皆さんにとって、最後の地区大会となります。昨年度は、新型コロナウイルスの影響でこの支部総体できませんでした。昨年の先輩たちの分まで頑張ってください。

2週間ほど前に、部長さん、副部長さんに、校長先生が大会を迎えるにあたり、お願いをしました。その後、実行されましたか。

お願いした内容は、部長さんには、「学校だよりで書かれたことを言葉で終わらずに、具体的に取り組むこと。」副部長さんには、「なぜ、部長さんとともに集まってもらったかを考えてもらい、これから何をすればいいかを考え、実行してください。」とお願いしました。いかがでしょうか。実行していますか。

（このとき、部長さんや副部長さんが頷いてくれました。嬉しかったです。）

生徒会スローガン「必笑」を大事にし、チームの雰囲気大切に、チーム一丸となって、取り組んでください。

苦しいときこそ、ここは、やばいぞと感じたときこそ、緊張しているときこそ、コミュニケーションです。お互いに声を掛け合いましょう。

最後に1、2年生の皆さん、明日、それから12日の土曜日は、3年生のために温かい一言や心遣い、そして、行動をよろしくお願いします。頑張ってください。

心温まる光景



(心温まる光景があった場所)

先日、部活動で朝練習の様子を見るために、校舎や体育館、グラウンドをうろうろしていました。8：10にチャイムがなり、朝の打ち合わせがあるので、私が、2階から1階に行こうと、階段を降りていたところ、松葉杖を使っている生徒とすれ違いました。その生徒は、いつものように明るく元気よくあいさつをしてくれました。(私は、その時、この生徒が3階までいくのは、大変だなと感じました。)

そのあと、私は、一人の生徒と挨拶を交わし、すれ違いました。松葉杖の生徒となにやら会話を交わし、その生徒は、松葉杖の生徒の鞆を持ってあげて、階段を上っていきました。

その心温まる光景を見たとき、とても嬉しくなりました。私が持ってあげれば良かったなど、挨拶のみで終わるのでなく、一言声をかければ良かったなど反省もしました。

でも、私が声をかけて、鞆を持っていたら、あの光景は、見られなかったなど複雑な気持ちにもなりました。

美術の時間に

先週、1年生の美術の時間にお邪魔しました。生徒の才能にびっくりしました。絵を描くことなど美術が不得意だった私にとって、羨ましいばかりでした。

授業の目標や先生の指示に従って、生徒一人一人が、自分の作品に取り組んでいました。

作品が、一人一人違うということは当たり前ですが、そこがいいなと思いました。

「私の作品を見てください。」と声をかけられ「上手だね。」と応えたり、私から「うまいね。」「どうすればこんなにうまくかけるの。」と声をかけました。その後、にこっとした生徒たちの表情が印象的でした。先生のアドバイスを聞いている生徒の目は、輝いていました。私が来ても、作品作りに没頭していました。私にとって生徒たちから喜びをもらった時間となりました。



(美術室での学習風景)

ことばには、力があります。 相手の気持ちを考えて温かい言葉を！

保健だよりにて、お知らせしていますが、道德等の時間を使って、新型コロナウイルスについての保健指導を行いました。題材は、「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見について」考えようです。

現時点で、山梨県も感染者数が増え、山梨県知事様より県民へのメッセージも配信されました。おのおのが感染症防止の取組を継続することはもちろんですが、こんな状況だからこそ、差別偏見、誹謗中傷がなくなるよう、大人は子どもを見守り、大人同士、大人と子ども、子ども同士が、お互いの気持ちを理解しながら、温かい言葉をかけることが大切だと考えます。子どもたちも頑張っています。我々大人の中には、たいへんな思いをされている方々がいらっしゃいます。子どもたちからエネルギーをもらっている我々大人も日々たいへんですが、ここは、お互いに温かい言葉をかけあいながら、ふんばっていきましょう。保健だよりのご一読をお願いし、温かい言葉がけについてお子さんへのご指導もお願いいたします。